

労働時間の延長及び休日の労働は必要最小限にとどめられるべきであり、労使当事者はこのことに十分留意した上で協定するようにしてください。

なお、使用者は協定した時間数の範囲内で労働させた場合であっても、労働契約法第5条に基づく安全配慮義務を負います。

<凡例>

：入力必須

赤字：入力例

青字：上限文字数

- ◆ 3.6 協定で締結した内容を協定届（本様式）に転記して届け出てください。
- ◆ （任意）の欄は、記載しなくても構いません。

[illegible]

時間外労働
休日労働に関する協定届（続紙）

様式第9号の3の3（第70条関係）

2 / 2

必ずページ数及び総ページ数を入力してください。

時間外労働	④ 下記⑤に該当しない労働者	時間外労働をさせる必要のある具体的事由	業務の種類 〔事業場外〕	労働者数 （満18歳以上の者）	所定労働時間 （1日） （任意）	延長することができる時間数					
						1日		1ヶ月（⑤については45時間まで、⑥については42時間まで）		1年（⑤については260時間まで、⑥については220時間まで）	
						法定労働時間を 超える時間数	所定労働時間を 超える時間数 （任意）	法定労働時間を 超える時間数	所定労働時間を 超える時間数 （任意）	法定労働時間を 超える時間数	所定労働時間を 超える時間数 （任意）
時間外労働	⑤ 下記⑤に 該当しない労働者	事業計画・経営企画の策定、見直し	管理職業務従事者	10人	7 時間 30 分 〔 時間 分 〕	3 時間 3 分	3 時間 30 分	30 時間 40 分	250 時間 370 分		
		※44文字以内	※54文字以内								
		その他（事由不明を含む。）	分類不能の職業								
		○○○○○○○○○○○○○	※54文字以内								
	⑥ 1年単位の 定形労働時間 割制により労働する労働者	新規事業・プロジェクトの立ち上げ	専門的・技術的職業従事者	20人	7 時間 30 分 〔 時間 分 〕	2 時間 2 分	15 時間 25 分	150 時間 270 分			
		※44文字以内	※54文字以内								
		その他（事由不明を含む。）	分類不能の職業								
		○○○○○○○○○○○○○	※54文字以内								
	⑥ 1年単位の 定形労働時間 割制により労働する労働者			人	時間 分 〔 時間 分 〕	時間 分	時間 分	時間 分			
		※44文字以内	※54文字以内								
			※54文字以内								
		※44文字以内	※54文字以内								
休日労働	⑤ 下記⑤に 該当しない労働者	機械の故障等のトラブルへの対応	専門的・技術的職業従事者	10人	土日祝	1か月	8 時 17 時 30 分 30 分				
		※44文字以内	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					
		その他（事由不明を含む。）	分類不能の職業								
		○○○○○○○○○○○○○	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					
	⑥ 1年単位の 定形労働時間 割制により労働する労働者			人			時 時 分 分				
		※44文字以内	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					
		※44文字以内	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					
	⑥ 1年単位の 定形労働時間 割制により労働する労働者			人			時 時 分 分				
		※44文字以内	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					
		※44文字以内	※57文字以内		※64文字以内	※30文字以内					

時間外労働に関する協定届（特別条項）
休日労働

様式第9号の3の3（第70条関係）

[illegible]

時間外労働
休日労働に関する協定届（特別条項）（続紙）

様式第9号の3の3（第70条関係）

2 / 2

必ずページ数及び総ページ数を入力してください。

臨時に限度時間を超えて労働させることができる場合	業務の種類 【事業場外】	労働者数 （満18歳以上の者）	1日 （任意）		1箇月 （時間外労働及び休日労働を合算した時間数。 のについては100時間未満に限る。）			1年 （時間外労働のみの時間数。 720時間以内に限り。）				
			延長することができる時間数 法定労働時間を 超える時間数	所定労働時間を 超える時間数 （任意）	限度時間を超えて労働させることができる回数 （6回以内に限り。）	延長することができる時間数及び休日労働の時間数 法定労働時間を超える時間数と休日労働の時間数を合算した時間数 （任意）	限度時間を超えた労働に係る割増賃金率	延長することができる時間数 法定労働時間を 超える時間数	所定労働時間を 超える時間数 （任意）	限度時間を超えた労働に係る割増賃金率		
① 工作物の建設の事業に従事する場合	季節的要因等による受注・一般顧客の集中による業務の繁忙	建設・採掘従事者	15人	6時間 分	6時間 分	4回	80時間 分	80時間 分	35%	550時間 分	550時間 分	35%
	※44文字以内	※54文字以内							※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	その他（事由不明を含む。）	分類不能の職業	10人	6時間 分	6時間 分	3回	60時間 分	60時間 分	35%	500時間 分	500時間 分	35%
	○○○○○○○○○○	※54文字以内							※50文字以内			※50文字以内
	※44文字以内											
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内
② 災害時における復旧及び復興の事業に従事する場合（併せて、①の事業にも従事する場合。②の事業に従事する時間も含めて記入すること。）	災害、重大な事故からの復旧	建設・採掘従事者	8人	7時間 分	7時間 分	4回	120時間 分	120時間 分	35%	700時間 分	700時間 分	35%
	※44文字以内	※54文字以内							※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	その他（事由不明を含む。）	分類不能の職業	5人	7時間 分	7時間 分	3回	110時間 分	110時間 分	35%	700時間 分	700時間 分	35%
	○○○○○○○○○○	※54文字以内							※50文字以内			※50文字以内
	※44文字以内											
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内
	※54文字以内											
	※44文字以内								※50文字以内			※50文字以内